

カワセミ通信 No.176

発行：彩湖自然学習センター（みどりパル）発行 2026. 1

季節のいきもの

～モズのはやにえ～

秋から冬になりモズが木のてっぺんで大きな声で鳴くようになると、センター周辺ではモズのはやにえと呼ばれるものが観察できます。モズは捕まえた獲物をとがった枝やとげなどに刺しておく習性があるのです。これを「モズのはやにえ」と呼びます。

センター周辺で昨年観察したはやにえを紹介します。①番は、このコラムの主役モズです。目のあたりに黒い線がありなかなか強そうです。②番からはやにえです。ドウダンツツジの枝に刺さっているカメムシです。③番のミミズも良く見られます。④番はツチイナゴです。

センター周辺にはノイバラがたくさん生えていて、その折れた枝に刺さっていたのは、⑤番のアカトンボです。この写真には写っていませんが、同じ木にツチイナゴも刺さっていました。



①モズ



②カメムシ



③ミミズ



④ツチイナゴ

ノイバラがあちらこちらに生えていますので、この日は次々にはやにえが見つかりました。今回は、初めてのものも見つかりましたが、⑥番のナナホシテントウ、⑦番のオオカマキリは初めて見ました。⑧番はカナヘビです。色が青白く見つけやすいはやにえです。

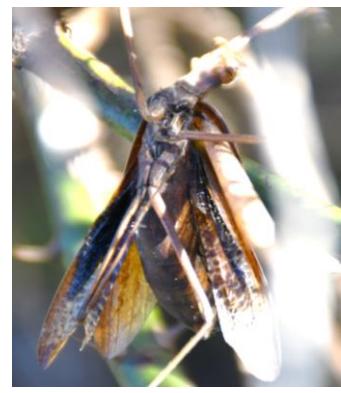
皆さんのお家の近くの公園などで、植え込みなどがあるともしかしたら、モズのはやにえが見つかるかもしれません。探してみてください。(K.T)



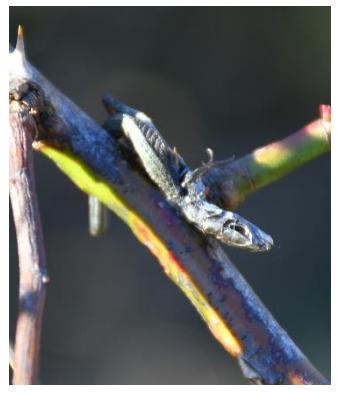
⑤アカトンボ



⑥ナナホシテントウ



⑦オオカマキリ



⑧カナヘビ

講座案内(2月～3月)

よ！
いっぱいある
楽しい講座が



2月15日（日）「竹を使ったものづくり」※雨天実施

道満でとれた竹で竹細工に挑戦しましょう！道具の使い方を練習しながら思い思いの作品を作ります。コップ、貯金箱、おもちゃなど、1本の竹からいろいろな作品が作れます。

◇対象：誰でも（小学生以下は保護者同伴）20名

◇時間：10:00～12:00

◇持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋

◇参加費：100円（教材費・保険代）

※申込受付：1月15日（木）から申込フォームで申込順（電話不可）



3月1日（日）「彩湖体験ツアー」【市民大学講座】※雨天実施

彩湖の周囲をバスで見学しながら野鳥の観察もします。

◇対象：誰でも（小学生以下保護者同伴）20名

◇時間：10:00～12:00

◇持ち物：水筒、動きやすい服装

◇参加費：100円（教材費・保険代）

※申込受付：2月1日（日）から申込フォームで申込順（電話不可）



～春の特別企画～自然写真パネル展～「彩湖・自然にカシャッ！」

期間：3月1日（日）～5月6日（水）

場所：彩湖自然学習センター

会期中の休館日：3月9日（月）、23日（月）、30日（月）、31日（火）

4月13日（月）、27日（月）、30日（木）



★申込方法：彩湖自然学習センターホームページの「2026年2、3月講座案内」ページから申込フォームに入れます。参加費は当日にお支払いください。
(URL:<https://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)

